



SDGs への取り組み

海外支援活動を通じて持続可能な社会を



LAO NISHINO



LaoNISHINO

製品事例



椅子・テーブル



窓枠



椅子・テーブル



窓枠



椅子



ベッド枠



会社名
代表取締役
本社所在地

株式会社 **西野工務店**

久池 定光

〒919-1536

福井県三方上中郡若狭町 80 号 32 番地

TEL 0770-62-1234 FAX 0770-62-1390

URL <https://nishino-komuten.com/>



LaoNISHINO

海外事業

母体である西野工務店では 2012 年から東南アジアのラオス人民共和国で日本の木材加工技術を用いて、その国のための人材育成と建築産業の成長、そして日本の建設業のラオスへの進出の可能性を調査すべく、JICA 事業に取り組んできました。

そして、2020 年に現地法人「LaoNISHINO」設立。

1. ラオスの人材育成
2. 日本への人材派遣
3. 日本市場での新展開（新商品開発）
4. ラオスでの事業展開を行っていきます。



経過概要

- 2012年 事業開始 プレカット輸送
- 2013年 現地モデルハウス建築完成
- 2015年 机、椅子、家具等制作販売開始
- 2017年 研修生受け入れ開始（AOTS）
- 2019年 実習生による日本での木造建築完成
- 2022年 特定技能人材受け入れ開始



2013年 現地モデルハウス



2012年 現地教育開始



2017年 日本研修開始



2019年 日本での木造建築完成

人材育成と SDGs



ラオス事業を通じて、下記の項目を持続可能な目標として進めています。

1. 国籍・ジェンダー・年齢に関わらず、平等な若手社員のスキルアップを応援します。
2. ラオス国内の建築設計・生産技術の発展に寄与すると共に、その移転プロセスを国内の若手人材教育スキルに活かします。
3. ラオス国とパートナーシップを結び、産業人材育成に取り組めます。
4. 日本の地域の発展に貢献



人材育成継続のための事業

1. 建材販売
現地での堅木を使用した建材を現地で生産出来るように教育指導し、現地での販売又は、諸外国への輸出等販売を展開する。
2. 家具販売
建材販売と同じく、現地での生産販売、諸外国への輸出品等を展開する。
3. 木造建築
一番大きな目標でもある、木造住宅が建設できる技術を教え現地での建築事業を開始展開する



SDGs に貢献 ラオス職業訓練校運営

教育課程で生まれたものを販売し運営費に充て自立させる

1. 小型品 ミニチュア家具・アクセサリ・伝統工芸品等



2. 中型品 テーブル・ベッド・椅子等
3. 大型品 災害対応ハウス



マイルーム・途上国では第一取得者用住宅・カプセルホテル等に利用

※現地実習生技能レベル

